

このたび、パートナーシップ・サポートセンターの20周年を記念して（=区切りとして）風媒社より「『協働』は対等で」を出版いたしました。

（英文タイトルは A New Phase of Collaboration）

タイトルに、協働の願いを込めました。

サブタイトルは「証言で綴るパートナーシップ・サポートセンターの20年」。

タイトルは少し硬いかも知れませんが、中身は読みやすく書いたつもりです。ある人が、最後の章は「推理小説みたい」と言ってくれました?! しばらくご無沙汰していた理由も少し分かっていただけるかも知れません。

パートナーシップ大賞はじめ、20年間の活動を、さまざまな角度からまとめたものです。45人の関係者がそれぞれの立場から、どのように関わってきたかも語ってくれています。

また、NPOにとっての第一世代引退という時期に当たり大きなテーマともなっている「後継者探し」についても、この本のもう一つの大きなテーマの一つとして、この間の私なりの葛藤をあえて赤裸々に書かせていただきました。

なお、帯の推薦文は、パートナーシップ大賞の審査委員長などを務めていただきました目加田説子中央大学教授に書いていただきました。ありがとうございました。

25日から、全国書店に配本され、アマゾン等のウェブ書店でも購入することができますので、ご関心のある方は、ぜひお手に取っていただけると幸いです。

パートナーシップ・サポートセンターの20年の歴史や事業にご興味のある方は、「目でみるPSC 20年の歴史と事業 1998-2018」も作成していますので、直接PSC岸田まで、下記メールでお問い合わせください。

また、本には書けなかったこともたくさんありますので、お気軽にお問い合わせください。

岸田真代

（携帯は 090-2310-8744）

（N）パートナーシップ・サポートセンター（PSC）

〒464-0067 名古屋市千種区池下 1-11-21 サンコート池下

Tel : 052-762-0401 Fax : 052-762-0407 E・mail : kishida@psc.or.jp